

設立 10 周年記念イベント

2014/8/31

第2回 通訳ガイドコンベンション開催!



8 月 31 日(日)東京ウィメンズプラザ大ホールにて、お馴染みロッキーのテーマ曲と共に通訳ガイドコンベンションがスタート。128 名の会員(4 人に 1 人)と一般及び招待関係者を含む総勢 215 名の参加です。

ランデル洋子理事長の開会挨拶、来賓の観光庁観光資源課課長崎敏志氏、JATA 訪日旅行推進委員会副委員長・(株)JTB グローバルマーケティング&トラベル社長座間久徳氏のご挨拶でこれからのインバウンド発展に向けてのビジョンを語られた後、GICSS ならではのユニークなプログラムが始まりました。



パネルディスカッションでは、普段お世話になる観光バス会社、旅行会社、ホテルの方々の通訳ガイドに対する本音トークが聞け、業界初の画期的な企画に参加者からも大好評の反応。大変参考になる成果が見られました。

CEL 英語ソリューションズの CEO 曾根宏氏はコスプレ版アピールで会場大うけの登場、NHK トラッドジャパンでおなじみの江口裕之講師は「通訳ガイドに求められる表現力」についていつもながらの素晴らしいミニ講演。



ガイドの危機管理では地震・火事での対処方法研究発表、ネット受注 Triple Lights 紹介、ガイドからのネット受注現状報告がありました。キャラ別ガイドでは 4 名の全く異なるタイプの個性溢れるデモガイドを披露頂き、新しい研修スタイル「バーチャル、魅力の京都」デモガイドを京都からの玉田ガイドにて体験。有意義なコンベンションとなりました。

最後はガイドクイズ王決定戦で大いに盛り上がり、参加者が皆「良かった」「良かった」の連発。充実した 1 日を過ごすことができました。



入念な事前準備で、当日会場皆様を笑顔でお迎えした GICSS チャーリーズエンジェルズこと女性スタッフ、迅速舞台転換を支えた GICSS(中年黒装束)スマップ隊他 20 数名のスタッフの皆様深く感謝致します。皆さん本当にお疲れ様でした。(レポーター:吉田英夫)

●詳細記録の報告冊子発行予定です。危機管理情報はホームページ、会員の頁に掲載中。



研修名・日程・会場等	内 容 (詳細は後日メーリングリストML で発表)
東京 チャレンジャー・サークル 10 月 23 (木)・11 月 20 日 (木) 参加費：¥2,160	10 月 23 日は芹田啓子ナビゲーターとともに「歌舞伎」がテーマ。11 月 20 日は松岡明子ナビゲーターと「数字、統計の活用」をテーマに気楽に練習しましょう。もちろん、自由選択テーマも歓迎。とにかく声に出してガイディング・ウォームアップ！
京都・禅法話・座禅をガイドしよう 研修 <関西> 12 月 4 日 (木) 天竜寺・英語法話、座禅、竹林、野々宮神社、和菓子作り、貸切バス利用 参加費：¥11,000+抹茶、土産品付き和菓子体験実費 (税別)	特別な、とっておき研修！20 歳で来日したコネチカット州生まれのトーマス・カーシュナー氏は団塊の世代となった今、現在臨済宗天龍寺派の禅僧。師による“禅を外国人に語る”英語での法話と座禅指導は、普段はなかなか体験できるものではありません。天龍寺界隈・嵐山地区の研修に加えて、午後の後半は外国人客にも人気の和菓子作りを老舗和菓子店で体験。お抹茶にお土産もついてほっこりタイム。ベテランガイドによるガイディングデモも見逃せません。東京からの松岡講師他によるスポット実技指導も！年末の予定に今からチェックです。
高山・白川郷・金沢研修 1 月 16 日 (金)～18 日 (日)	2泊3日で3つの観光スポットを巡ります。GICSS ならではのこだわりの研修内容は、今着々と密度が濃く企画。暫時発表いたします。金沢に新幹線が通じる前に、新ゴールデン・ルートを押さえるベスト研修。どうぞ全国からご予約下さい。お楽しみに。
総会および関東懇親会 <東京> 1 月 24 日 (日)	総会の後、恒例の新年懇親会を開催いたします。日頃、一緒に仕事をする機会の少ないガイド仲間と情報交換が出来る貴重な機会です。
関西新年懇親会 <関西> 2 月 1 日 (日)	午前中の研修後 (詳細は後報)、恒例の新年懇親会を開催します。関西方面のガイド仲間は明るく積極的！いつも楽しく盛り上がります。日程マークして下さい！
無料ガイドデー 2 月 <東京> <関西>	恒例の社会貢献と、チーフガイドのリードのもとガイドデビューの貴重なチャンス！

新人歓迎懇親会 8/31

コンベンション後の懇親会は、コンベンションの熱気がそのまま余韻として最初から盛り上がり、東京の GICSS パパ？こと藤田卓さん&大阪パパ？こと牧野正紀さんの不思議なペアによるリードで乾杯の後、自己紹介やスピーチ、自由歓談。新人会員を歓迎しての楽しい一時を過ごしました。(レポーター:吉田英夫)



GICSS 会員がつなく、リレーエッセイ

リレー ESSAY ③〇

会員の皆様、ようこそ！

丹羽 やよい

私がガイドになるきっかけをくれたのは、二〇〇五年に愛知万博で日本館のアテンダントとして働いたことです。その時稼いだお金で、子供たちを連れ初の海外家族旅行に！現地人の日本語を話すガイドさんが、あちこち連れて行ってくれ、とても楽しかった。そしてその時、これだ！私も、こんな素敵な仕事が出来たらいいなと思ったのです。ラッキーにも、二〇〇八年、ガイド試験が三回から二次までになり、合格率が四〇%から十五%に上がったおかげで、なんとか通訳案内士の一員になることができました。

始めは、知識は無いし、英語で説明したことも無いので、先ずは英語の資料集め。丸暗記なんてできるはずもないから、英語で原稿のメモを作成。覚えたいことを言うだけで一杯。質問が来ても何一つ答えられず、おまけにノンネイティブの癖の強い英語が聞き取れず、お客様に話しかけても怯んでしまいうる有様でした。これを克服し、ガイドとして上達するには、場数を踏むしかないという厳しい現実。しかし、始めはなかなか仕事は来ないし、来てもどこも初めて行く場所ばかりで、いつまでたっても新人。私が経験不足の新人ガイドだということば、どうしたって隠せるもんじゃありません。ならば、新らしい、荒削りの情熱と誠実な必死さでカバーしようと、開き直って体当たりする気持ちで頑張りました。

塵も積もれば山となる。少しずつですが経験も増え、知識も増え、要領も得てきました。初め英語でとつていたメモは、焦っている時に分らない。何かが書いてあるから分らない。メモは日本語で箇条書きにし、分らない単語や、言い回しだけ英語で書き添えるようにしました。観光地やパンフレットに書いてある英語表現は意外に通じず、下手でも自分の心に響くことも分かりました。自分分が納得していないことは人に話さないことも実感。研修や資料は日本語で先ず理解するようにしています。

今でも初めて行く場所が入ると、緊張で胃が痛くなりますが、この仕事をしなければきっと知らずに終わってしまった面白いことを沢山知ることができ、逢うはずもなかった世界の人の人達と友達になることが出来る。こんなやりがいがあることが出来る。高めることのできる素晴らしい仕事は他にない！ガイドになって本当に良かったと思います。

最近では、マイクを持つと、違自分分が降りてきて、勝手に話を進めてしまします。が、いつも初めてガイドになりたいと思ったあの旅行のガイドさんを思い出し、私もそうなるのか？と自分に問い正しています。いつか本当にいいガイドさんになれるよう、これからも謙虚に頑張っていく予定です。



大阪町歩き研修&新人歓迎会 2014/7/5



夏の日差しが眩しい7月5日、「大阪町歩き研修&2014年新人歓迎会」が大阪市天王寺区で行われました。当日は、関西 MC 委員の吉田英夫さん、山田展之さんのお世話のもと、東京からランデル先生もかけつけて下さり、30名参加で充実した研修・懇親会となりました。

大阪町歩き研修は、「天王寺〜新世界」のルートをお案内の西俣稔先生によるウォーキングツアー形式で実施。四天王寺石の鳥居下集合し、谷町筋を北上し、「愛染かつら」で有名な愛染堂、天王寺七坂と言われる坂道をたどりながら、真田幸村終焉の地である安居神社から和気清麻呂跡（奈良時代の治水工事跡）や統国寺を経て、新世界に到着。



西俣先生は、詳細なテキストや谷町筋の地図（江戸時代と大正時代）等の資料を準備されて、問いかけ、ジョークを交え、テンポよく案内されました。高校時代の3年間毎日天王寺へ通学していた私にも、初めて知ることや知識のピースが繋がり、全体像が見えた感動を感じる研修でした。

新世界名物の串カツを堪能後は、2014年度新人歓迎会へと移りました。西俣先生による講話「私流案内と大阪に息づく外国人の足跡」に引き続いて、参加者の自己紹介、新人会員からの質問と先輩会員からのアドバイスを受け、締めくくりにランデル先生からGICSSの10周年記念イベントの準備、台湾でのガイドセミナーのお話を頂いて、今後の通訳ガイド業務に役立つ有意義な懇談となりました。（スタッフ：吉田英夫、山田展之/レポーター：山下秀樹）



アンケート抜粋 ◆西俣先生の話はメリハリが効いて良かった (S.M). ◆普段訪れる梅田・淀屋橋と違って、落ち着いた新たな大阪の魅力を発見できた (Y.S) ◆統国寺で思わずベルリンの壁を見ることができ感動 (A.T) ◆大阪の地勢・地名のいわれ、語源の話が興味深かった (N.S). ◆新世界は日本人にとっても異文化で面白い (H.M) ◆和気清麻呂の治水工事の話が線につながった (S.Y) ◆知る楽しみ⇒感動⇒ユーモアのある話の進め方が素晴らしい (H.Y)

「季節の花」のCC座学

6/22

6月22日、雨降る日曜の朝、松岡明子ナビゲーターによるテーマ「季節の花」のCC座学に、会員6名が参加。梅雨といえば、紫陽花。日本では、カラフルな傘やブーツなども店先を彩り、梅雨市場を狙っています。鍵付き傘立てや店頭で設置されるビニールの傘袋など日本独特な物も紹介できることに気がつきました。

道端に咲く野花の紹介では、シロツメクサ (three-leaf clover)、猫じゃらし (green fox tail) で子供が遊ぶ日本の田園風景が頭に浮かぶようなガイディングもできるので。春の七草 (herb, edible grass?) から日本人の食事と健康という話題に展開する方法も。また、夏の風物詩である蛍は、真っ暗な (pitch-black) な水辺で美しい光を放った後、2-3日で儚く消えていく、ここにも日本の無常観が。。。特殊な化学反応により熱を持たない蛍の発光は新たなLEDでは？

都内にはイチヨウ、プラタナス (sycamore)、ケヤキ (zelkova) 並木道が多く、銀杏も話題にできます。松岡先生から有名なジョークの紹介が：“日本には pine tree と non-pine tree の2種類しかない!?”。早速、笑いながら使わせて頂きます。（レポーター：内藤里子）

ランデル理事長 台湾のガイド組織大会で講演



6/29 新しく台湾で創立され、国内最大級のガイド組織となる勢いの台北導遊総工會に招聘され、台湾政府交通部の国際会議場にて約200名のガイドや業界関係者に向けて、ランデル洋子理事長が2時間半の講演を行いました。

旅行会社に所属して働くという台湾従来の制度から脱離し、ガイド組織からのガイド派遣制度などが検討されている中、理事長は日本における通訳ガイドの制度、現状、問題点、派遣の実情などについて紹介。台湾ではネットで業務を受注することも法律的に許されており、日本とは事情が異なります。より自由でガイドが働きやすい就業体制を目指す改革が進行中であるというパワーが感じられました。

台湾の観光局副局長の挨拶や、午後には同じく日本代表の中国語ガイド協会水谷浩副会長の講演も。同じ職種の台湾の人々の熱心な姿勢に活発なQ&Aや意見交換がありました。2012年GICSSの台湾研修時にお世話になった皆様との再会で交流も深まりました。



黒田道夫・一宮裕の2名ナビゲーター体制によって、暑さを避けて夕方から始まったC.C.も、終了頃にはあちらこちらの灯りがとまり、期待通り「大人の街の散策」を満喫できました！神楽坂は東京の中でも一味違った趣が漂い、訪日客からのリクエストも急上昇の地域なのですが、どのように案内したら良いのか判らず戸惑いがあるスポットでした。



いかにも日本風な店舗チェックのみならず、石垣や江戸～昭和の面影を見ながら歴史的な側面も知る事が出来ました。参加者皆さんによるガイド・プレゼンは内容・話し方・小物の使い方等が多様でお互いに参考にすることができ、また2名のナビゲーターがそれぞれご準備下さった配布資料が豊富でラッキーでした。次回裏路地を彷徨う時はお客様とタイムスリップを楽しんでみようとしたいと思います。

(スタッフ/レポート 熱田裕里子)



パネルディスカッション

●旅行会社・ドライバー・ホテルとの密なコミュニケーションの大切さが、目から鱗の本音トークでわかった●バス会社の労務規定は初めて知った●お互いの立場を理解し協力することにつづいて●運転士は名前前で呼びかけるのが効果的な機嫌の悪いドライバー対策も積極姿勢である必要性がよく理解できた。

震災時もし現場にいたら

●パニックにならないこと●防災センターへ向ういて準備しないといけない●危機管理の大切さを認識しました●防災マップをすぐに確認します●心構えや必需品を理解した

通訳ガイドコンベンション 舞台裏&アンケート抜粋



参加者の年代: 10代 0.8%、20代 0.8%、30代 9.2%、40代 28%、50代 39%、60代 18%、70代以上 3.4%

通訳ガイドに求められる表現力

●曾根先生の登壇に驚きました●愛情をもって日本文化を自分の言葉で説明したい●ホスピタリティとおもてなしの違い●江口先生の話はメモを取るのも忘れて聞き入った●わび・さびの違いが分かりました



ネットで受注、お客様と直結システム

●メリット・デメリットがよく分かった●資格を取得したら活用したい●危機管理の大切さを認識●仕組みが分かり興味を持ち、自分も登録したいと思った

キャラ別ガイディング

●皆様の魅力・持ち味が出ていて良かった●笑顔・発声・ユーモアが大切●楽しくためになる表現が聞けた●ベテランガイドの話が聞けて大変勉強になった



バーチャル魅力の京都ガイド

●本当に京都にいる気分になった●ガイド練習にもってこい●実際に移動中のバスの中で臨場感あふれるガイドが参考になった●点と点をつなぐ線が大事●現地に行かなくても練習できるのは画期的だと思った

バーチャルの動画は自己練習教材としてご提供できるよう企画中です！



◆年会費お支払いの時期です◆

(8月末迄に退会届提出がない場合は、次期の年会費が必要となる規定です)

●第11期年会費：10,000円

●納付期限：2014年10月31日

振込先：三井住友銀行 世田谷支店 店番 788 (普) 5205270 口座名「ジックス」

来期より年会費改訂の予定、10/31までにお振込みの方は値上げ免除となります。必ず期限までにお手続き下さい。

☆次回のリレーエッセイもお楽しみに！～会員のご活躍ぶりをご紹介下さい。珍事件、感動秘話、ためになる話・・・なんでも結構です！事務局へ！

☆前号リレーエッセイ訂正とお詫び：プロの芸妓さんの写真に”小西明子さん”と記載がありました。訂正してお詫び致します。

＝編集後記＝

●7月に日本を訪れた外国人旅行者は約127万人で前年比26.6%増、1ヶ月では過去最多を記録。1年間累計でも753万人で過去最高のペース。大阪でも外国人観光客の呼び込み起爆剤となっているUSJの「ウィザーディング・ワールド・オブ・オプ・ハリー・ポッター」は9月に入っても連日大盛況。(ひ) ●平成27年度通訳案内士関連への予算申請が昨年の2倍の2000万円を目指しているとのこと。一歩前進ですが、まだまだ足りない。。。 (ま) ●GICSSの歴史で一変革新期を迎えています。何が？どういう風に？・・・いろいろです。そのうちわかります。物凄く頑張っている人達がいって頼もしく、勇気づけられます。しかし歳を考え体には気をつけましょう。(よ)

◆賛助会員&協力会社◆

株式会社 JTB グローバルマーケティング&トラベル
CEL 英語ソリューションズ
トップツアー株式会社
株式会社 千代田テクノ
協同組合 京都ハンディクラフトセンター
近畿日本ツーリスト株式会社
㈱日本旅行



NPO 法人 GICSS 研究会

〒154-0011 東京都世田谷区上馬 5-20-15-1001 TEL:03-3706-9861〔代表〕

E-mail : adm@gicss.org URL : http://www.gicss.org